

平成30年4月1日から

障害者雇用義務の対象に精神障害者が加わりました

「障害者が地域の一員として共に暮らし、共に働く」ことを当たり前にするため、すべての事業主には、法定雇用率以上の割合で障害者を雇用する義務があります。

平成30年4月1日から、障害者雇用義務の対象として、これまでの身体障害者、知的障害者に精神障害者が加わり、あわせて法定雇用率も変わりました。

障害者の雇用により、以下のことが期待されます 裏面の事例もご参照ください。

共生社会の実現

・ 障害に関係なく、意欲や能力に応じて、誰もが職業を通して社会参加できる「共生社会」の実現につながります。

労働力の確保

・ 障害者の「できること」に目を向け、活躍の場を提供することで、企業にとっても貴重な労働力の確保につながります。

生産性の向上

・ 障害者がその能力を発揮できるよう職場環境を改善することで、他の従業員にとっても安全で働きやすい職場環境が整えられます。

法定雇用率が、平成30年4月1日から以下になりました

事業主区分	法定雇用率	
	平成30年3月31日まで	平成30年4月1日以降
民間企業	2.0%	2.2%
国、地方公共団体等	2.3%	2.5%
都道府県等の教育委員会	2.2%	2.4%

今回の変更に伴い、障害者雇用義務の民間企業の範囲が、従業員50人以上から45.5人以上に変わりました。

あわせて、精神障害者である短時間労働者の算定方法が変わりました

精神障害者の職場定着を促進するため、法定雇用率制度や障害者雇用納付金制度において、精神障害者である短時間労働者()に関する算定方法を、以下のように見直しました。

精神障害者である短時間労働者であって、
雇入れから3年以内の方 又は
精神障害者保健福祉手帳取得から3年以内の方
かつ、
平成35年3月31日までに、雇い入れられ、
精神障害者保健福祉手帳を取得した方

雇用率算定方法

〔対象者
1人につき〕 0.5 1

左記の条件を満たしていても対象にならない場合があります。詳細は、ハローワークにお尋ねください。

1週間の所定労働時間が20時間以上30時間未満である方です。

精神障害者が企業で活躍している事例

事例 1

障害のある方ができない仕事はないと思っています。

<精神障害者が従事している業務：事務>
グループ会社の事務代行・契約書管理・印刷関係など



企業の担当者の声

採用当初は職域確保に苦労しましたが、1部門ずつ研修、説明、部門に即した業務の例示を繰り返し行った結果、障害のある方に適した業務を確保しました。

当社には多くの仕事がありますが、障害のある方ができない仕事はないと思っています。会社の工夫と本人のモチベーション次第で様々なことが実現でき、双方にメリットがありません。今では、障害のある方のためだけに新たな仕事を創る必要はないと感じています。

事例 2

障害者雇用は、
自分たちの仕事を見直すことができる良い刺激です。

<精神障害者が従事している業務：接客>
喫茶店のホール・厨房・レジ業務



企業の担当者の声

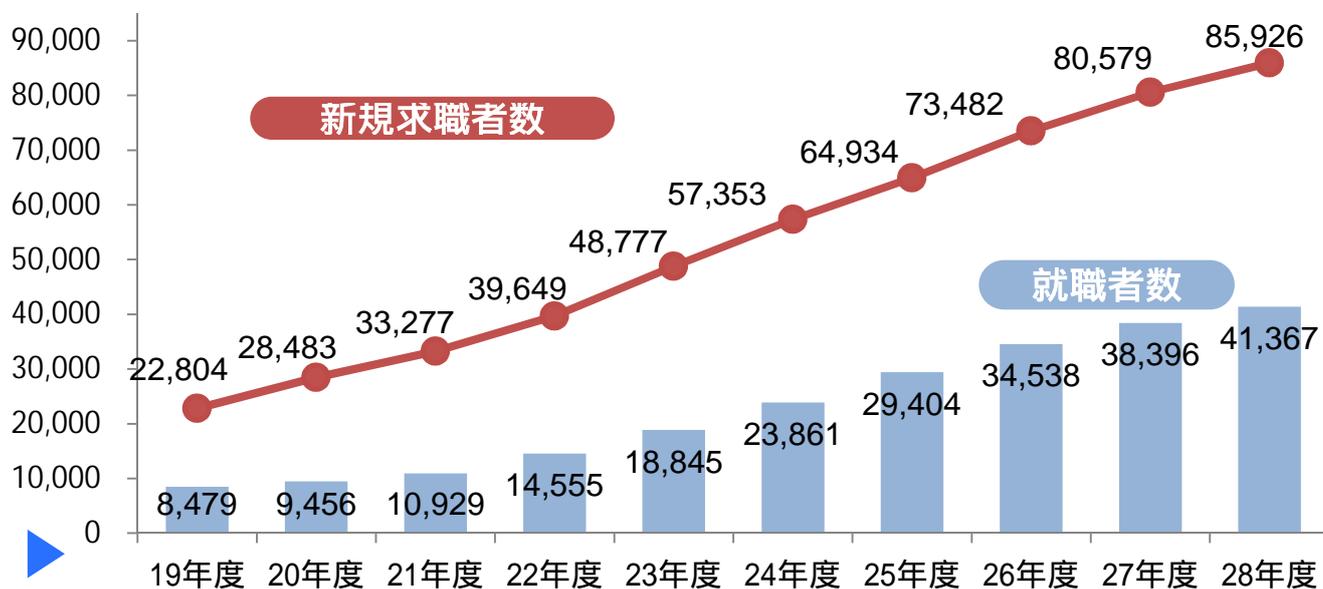
障害者雇用については、自分達の仕事を見直すことができる良い刺激になると考えています。朝の挨拶で社員それぞれの調子分かるのですが、例えば、自分の思いをあまり言葉にしない社員に対しては、様子を見て声をかけるなどの対応をしています。日常的に何でも話してもらうことが重要だと考えているので、社員同士で話し合ってもらうこともあります。

各種支援策があります！ お近くのハローワークにお問合わせください

雇用する時	<p>トライアル雇用助成金 ハローワーク等の紹介により、一定期間試用雇用を行う事業主に対して助成金が支給されます。精神障害者を雇用する場合、平成30年4月から、試用雇用開始後の3か月間は月額最大8万円、4か月目から6か月目までは月額最大4万円に拡充しました。</p> <p>特定求職者雇用開発助成金 ハローワーク等の紹介により、継続して雇用する労働者として雇い入れた事業主に対して助成金が支給されます。例えば、中小企業には240万円（助成期間3年）が支給されます。</p>
定着に向けて	<p>ジョブコーチの派遣 事業主に対して、働く障害者本人が力を発揮しやすい作業の提案や、障害特性を踏まえた仕事の教え方などのアドバイスを行い、障害者の職場適応に向けた支援を行います。</p> <p>精神・発達障害者しごとサポーター養成講座の開催 企業の従業員が、精神障害についての基礎知識や、一緒に働くために必要な配慮などを1時間程度で学ぶことができます。ハローワークから講師が事業所に出向く出前講座もあります。</p>

精神障害者の就職は年々増加しています

精神障害者の就職件数は右肩あがりとなっており、今や、身体障害者、知的障害者よりも就職件数は多くなっています。



精神・発達障害者しごとサポーターを養成しませんか？

職場の中で、精神障害、発達障害のある方々を温かく見守り、支援する応援者である精神・発達障害者しごとサポーターを養成しませんか？

精神・発達障害者しごとサポーター養成講座の概要

内 容：「精神疾患（発達障害を含む）の種類」、「精神・発達障害の（予 定）特性」、「共に働く上でのポイント（コミュニケーション方法）等について

メリット：精神・発達障害についての基礎知識や一緒に働くために必要な配慮などを短時間で学ぶことができます。

講座時間：90分程度（講義75分、質疑応答15分程度）を予定

受講対象：**企業に雇用されている方であれば、どなたでも受講可能です。**

今現在、障害のある方と一緒に働いているかどうか等は問いません。

講座の開催日程は、都道府県労働局職業安定部職業対策課にお問い合わせください。受講された方には、「精神・発達障害者しごとサポーターグッズ」を進呈予定です（数に限りがあります）。



事業所への出前講座も
あります

ハローワークから講師が事業所に出向きます！

最少開催人員15名程度

講師はハローワーク配置の精神障害者雇用トータルサポーター
開催日など、ご要望にお応えできない場合もあります。

詳しくは、管轄のハローワーク 雇用指導官（裏面参照）にお問い合わせください。

しごとサポーターポータルサイトを開設しました。
受講者の声をはじめ、幅広い情報をご覧ください。

しごとサポーター 検索



参考資料 まずは精神障害者等の雇用について知りたい方へ



精神障害者雇用に関するノウハウなどをコミック形式でまとめています。



精神障害者雇用に取り組んだ事例を動画にまとめています。



発達障害者雇用に関するノウハウなどをコミック形式でまとめています。



発達障害者雇用に取り組んだ事例を動画にまとめています。

連絡先一覧

障害者雇用についてお問い合わせの際は、事業所のお近くのハローワークにご連絡ください。

安定所	所在地(主な最寄駅)	管轄地域	連絡先
飯田橋	文京区後楽1-9-20 飯田橋合同庁舎 (JR 飯田橋)	千代田区、中央区、文京区、島しょ地区	TEL:03-3812-8781 FAX:03-5684-7068
上野	台東区東上野4-1-2 (JR 上野)	台東区	TEL:03-3847-8609(33#) FAX:03-3845-1792
品川	港区芝5-35-3 (JR 田町)	港区、品川区	TEL:03-5418-7318 FAX:03-3453-1607
大森	大田区大森北4-16-7 (JR 大森)	大田区	TEL:03-5493-8713 FAX:03-3762-5050
渋谷	渋谷区神南1-3-5 渋谷神南合同庁舎 (JR 渋谷)	渋谷区、世田谷区、目黒区	TEL:03-3476-8609(34#) FAX:03-3770-8610
新宿	新宿区歌舞伎町2-42-10 歌舞伎町庁舎 (JR 大久保・新大久保、西武新宿線 西武新宿)	新宿区、杉並区、中野区	TEL:03-3200-8613 FAX:03-3232-0031
池袋	豊島区東池袋3-5-13 本庁舎 (JR 池袋)	豊島区、板橋区、練馬区	TEL:03-3987-1465 FAX:03-3987-8614
王子	北区王子6-1-17 (JR 王子、南北線 王子神谷)	北区	TEL:03-5390-8615 FAX:03-3912-7246
足立	足立区千住1-4-1 東京芸術センター8階 (JR 北千住)	足立区、荒川区	TEL:03-3870-8898 FAX:03-3882-8743
墨田	墨田区江東橋2-19-12 (JR 錦糸町)	墨田区、葛飾区	TEL:03-5669-8609(35#) FAX:03-5600-6276
木場	江東区木場2-13-19 (東西線 木場)	江戸川区、江東区	TEL:03-3643-8625 FAX:03-5245-5080
八王子	八王子市子安町1-13-1 (JR 八王子)	八王子市、日野市	TEL:042-648-8674 FAX:042-648-8613
立川	立川市緑町4-2 立川地方合同庁舎 (JR 立川)	立川市、昭島市、小金井市、小平市、東村山市、 国分寺市、国立市、東大和市、武蔵村山市	TEL:042-525-8659 FAX:042-525-8612
青梅	青梅市東青梅3-20-7 山崎ビル (JR 東青梅)	青梅市、福生市、羽村市、 あきる野市、西多摩郡	TEL:0428-24-8612 FAX:0428-24-5528
三鷹	三鷹市下連雀4-15-18 (JR 三鷹)	三鷹市、武蔵野市、西東京市、 清瀬市、東久留米市	TEL:0422-47-8635 FAX:0422-42-1726
町田	町田市森野2-28-14 町田合同庁舎 (JR 町田、小田急線 町田)	町田市	TEL:042-732-7395 FAX:042-862-0090
府中	府中市美好町1-3-1 (京王線 府中、JR分倍河原、北府中、府中本町)	府中市、調布市、多摩市、稲城市、狛江市	TEL:042-336-8642 FAX:042-362-0330
東京労働局 職業安定部 職業対策課 障害者雇用対策係 千代田区九段南1-2-1 九段第三合同庁舎12階			TEL:03-3512-1664 FAX:03-3512-1566